

たちばな

T A C H I B A N A

患者さんと病院を結ぶ情報誌

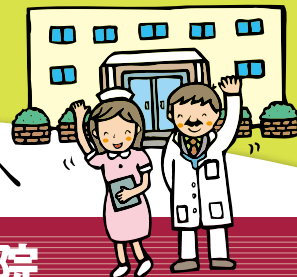
平成25年7月発行
愛知医科大学病院

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

TEL 0561-62-3311

FAX 0561-63-3208

http://www.aichi-med-u.ac.jp/



PlusUltra 創造する未来へ

平成26年5月9日新病院開院

新病院情報

外来診療部門 編

最新システムを導入し、より機能的な病院へ。

待ち時間の有効活用!! 新しい案内システム

病院受診時、一番の苦痛は、診察室前の待合で、いつ呼ばれるかわからないまま、ずっと待ち続けることにあります。無駄な待ち時間をなくし、限りある生活時間を最大限に有効利用していただくために、新病院では、NAVITという患者案内システムを導入します。スマートフォンサイズ(15×10×0.9cm)の薄い板状装置です。再診機で受付をすると、患者さん情報が入った状態でお渡します。これ



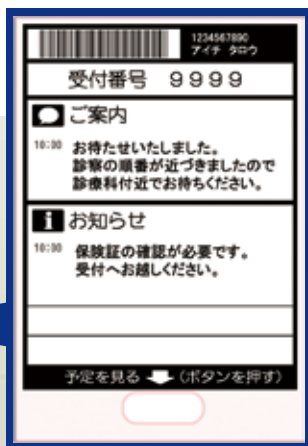
を持って院内にいれば、診察順番が数人前になると、振動や表示で「診察室前待合にてお待ちください」と知らせてくれます。自分の診察順番が来れば、「*番診察室にお入りください」、診察後に会計ができると、「会計ができました」と表示されます。自動精算機にバーコード部分を

階段ロビー)やコーヒESHOP、コンビニ、ゆうちょ銀行、理美容、一般用レストランなどで、自由に過ごしていただくことが可能です。

地域の医療機関と患者さんの情報を共有

さらに、電子カルテシステムも最新のものを導入します。これにより、地域の病院や診療所のスタッフ(医師・看護師・技師など)と患者さん情報を共有することが可能になります。患者さんから共有許可をいただければ、当院で行った検査データ・画像データなどが他の病院や診療所で利用可能となり、地域の患者さんを地域ぐるみで守るシステムを利用できるようになります。

かざすと、支払手続きも開始できます。こうしてNAVITを利用することにより、診察室前の椅子で長い時間待つ必要がなくなります。共通待合(2階・3





リエゾンチームが ご相談に応じます

こころのケアセンターは、身体的な疾患を持つ入院患者さんに対して、メンタル面のサポートをしていく体制を作ることを目的に、平成24年7月に開設されました。こころのケアセンターには、精神科医と臨床心理士が所属しており、看護師、精神保健福祉士とともに多職種によるリエゾンチームを作って活動しています。チームでは、毎週各病棟を回診したり、リエゾンカンファレンスを行ったりして、入院患者さんの心理面の評価を行い、メンタルケアを必要とする人には、

適宜投薬やカウンセリングなどを行っています。患者さんに対するスタッフの心理的な関わり方の相談にも乗っています。

また、同時期に腎臓移植外科が開設され、当院での腎移植が開始されたことを受け、移植を受けるレシピエントさんやドナーさんに心理相談を実施し、移植に伴う心

理的な不安などの相談に応じています。

病院がスタッフにとって働きやすい職場であることは、患者さんにより良い医療を提供することにもつながります。こころのケアセンターは、新病院でも院内全体のメンタル面の援助を行っていきます。



総合的医療で 外来診療を効率化

来年5月、新病院開院とともに、プライマリケアセンター（PCC）が設立されます。プライマリケアとは、幅広い総合的な、全人的な医療を指します。

PCC設立の背景にあるのは、現在の「内科」外来診療体制の見直しです。従来の内科外来は、8つの内科診療科と総合診療科が、同じ場所で全ての患者さんの診療を行い、混雑や長い待ち時間の発生など、円滑な診療とはいえませんでした。そのため新病院では、「内科」という括りではなく、臓器別、

領域別での診療体制とし、紹介・予約患者さんを中心に、より高度な専門医療を提供していきます。

その一方で、紹介状のない初診患者さんをはじめ、右表に記した患者さんの診療を行うのがPCCです。PCCでは、適切な受診診療科の判断、高度な専門的診療を必要とするかしないかといった判断、また、経過観察など、総合的な見地から診療を行っていきます。

専門家の集まりである大学病院の中の、小さな総合病院であるPCC。平成26年5月からの本格稼働を前に、総合診療科医師と研修医を含む若手医師が、すでに一部の診療活動をスタートさせています。

プライマリケアセンターの ご利用について

受診対象となる患者さん 内科または総合診療科を

- 初めて受診される方
- 久し振りに受診される方
(内科または総合診療科を6カ月以上受診していない方)
- 再診で予約のない方

場所

高度救命救急センター
救急外来

受付時間

平日 AM8:30~11:30

ピロリ菌を退治して 胃がん予防を。

消化器内科(消化管部門)部長 春日井邦夫



ウォーレン博士と筆者

ピロリ菌とは

1983年にオーストラリアのウォーレン博士(写真左)とマーシャル博士により発見された細菌で、ヒトの胃粘膜に生息し、胃炎や胃潰瘍、十二指腸潰瘍などを引き起す原因となります。それまでは、胃の中は胃酸が存在するため、細菌は生息することはできないと考えられていましたので、とても驚くべき発見でした。その業績により両博士には2005年ノーベル医学生理学賞が授与されました。

ピロリ菌の感染は主に経口感染で、免疫力が弱い幼少児期に感染するといわれています。日本においては衛生環境が整ってきたこともあり、若年層での保菌者は少なくなってきました。一方、50歳以上の中高年では7割以上が保菌者とされ、日本全体では約3000万人がピロリ菌保有者ともいわれています。

ピロリ菌と胃がん

胃がんは1990年代までは日本人の死亡者数の第1位を占めていました。今は肺がんに次いで2位になりましたが、罹患数は依然トップで、患者数は一番多い状態が続いています。胃がんとピロリ菌の

関係は解明されつつあり、ピロリ菌のいない胃粘膜からはほとんどがんは発生しないことや、保菌状態が長く続き慢性胃炎が進行するほど、胃がん発生のリスクが高まることなどがわかってきました。そんななか、今まで胃潰瘍や十二指腸潰瘍などの比較的重篤な疾患に対してのみ保険適応とされていたピロリ菌の検査や治療が、今年2月下旬から慢性胃炎にも適応されることになりました。

ピロリ菌の診断と治療

今回の慢性胃炎に対する保険適応には以下の注意が必要です。まずは内視鏡検査(胃カメラ)によってピロリ菌による慢性胃炎(ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎)であると診断することが必須です。その際、ピロリ菌の感染診断のために鉗子を用いて小さな組織を採取(生検)することもできます。また、内視鏡を使わない方法として血液や便、呼気などを用いて感染診断をすることもで

きます(表参照)。ピロリ菌陽性であれば、除菌治療を開始します。2種類の抗生物質と胃酸を抑制する薬を1週間服用します。1~2カ月後に呼気や便を用いて除菌判定を行います。もし、初回に除菌できなかった場合は抗生物質を変えて再除菌を行います。

除菌後の注意点

ピロリ菌の除菌が成功すると胃がん発生は抑制されますが、完全に胃がんを予防できるわけではありません。除菌成功後も定期的な経過観察を必ず受けるようにしてください。ピロリ菌の診断・治療は比較的安全ですが、その後の経過観察などを安心して受けていただくためには、消化管専門の医師にご相談されることをお勧めします。

内視鏡を使う検査方法	内視鏡を使わない検査方法
培養法 採取した胃の粘膜をピロリ菌の発育環境下で5~7日培養して菌の有無を判定します。	尿素呼気試験 診断薬を服用し、服用前後の呼気を集めて診断します。
組織鏡検法 採取した胃の粘膜に特殊な染色をして、顕微鏡を使いピロリ菌の有無を調べます。	抗体法 ピロリ菌に感染することでできる抗体の有無を血液や尿で調べます。
迅速ウレアーゼ試験 ピロリ菌が持つウレアーゼという尿素を分解する酵素の活性を利用して調べます。	抗原法 ふん便中のピロリ菌の抗原を調べます。

新薬ができるまで

病院で何気なく医師に処方してもらっている薬。

ところで、薬はどうやって病院で使えるようになるかご存知ですか？ まず、薬の候補となるものを見つけるところから始まります。苦労して見つけたものが、薬となって患者さんの手に渡るのはなんと6000個に1個くらいになります。支払いの時に、薬代って高いなあ…と感じていらっしゃると思いますが、1つの薬を開発するのに、150~200億円くらいかかるといわれています。薬として使用でき

るようになるには『治験』^{ちけん}といって、患者さんに薬の候補を実際に使ってもらっていただき、有効性や安全性について試験を行います。そのあと、国での厳しいチェック(審査)により薬(新薬)として認められると、初めて多くの患者さんにお渡しできるようになります。その間、およそ10数年はかかりますので、少しでも早くよりよい薬を、病気で苦しんでいる患者さんに提供できるように、病院では治験を推進しています。

治験にご協力ください

当院でも、40種類以上の治験を行っています。よく見ていただく



日本医師会
治験促進センターの
キャラクター、ちけん君

と、待合室や廊下の掲示板上に、案内が貼ってあることがありますのでご覧ください。協力してもいいかなと思われた方は、一度主治医や治験管理センターにご相談ください。詳しくは、サイトをご確認ください。



愛知医大 ちけん

検索

当院は、平成24年9月に骨量測定装置、平成25年2月にデジタル式乳房X線撮影装置を設置しました。

骨量測定装置

骨量測定装置は、最新の機種に更新しました。

この装置は骨量測定において



骨量測定装置

最も精度の高い検査法を用いており、測定時間も短く、放射線被ばくも少ない検査が行えます。

骨粗鬆症の診断や治療効果の判定、投薬治療による骨量変化の観察に用いられます。さらに、全身の筋肉量や脂肪分布を含めた体組成測定も可能です。

乳房X線撮影装置

乳房X線撮影装置は、最新のトモシンセシス機能を搭載しています。

トモシンセシスとは、角度を変えて多方向から撮影し、収集したデータを3次的にデジタル処理し、乳房の断層像を作成できる機

能です。この機能により、従来のマンモグラフィでは乳腺に隠れ、判別が難しかった乳がんが発見できるなど、より詳細な診断が可能となりました。



乳房X線撮影装置

このトモシンセシス機能を搭載した装置を導入している施設は国内でもまだ少なく、愛知県内では2施設です。(平成25年6月現在)



愛知医大 中央放射線部

検索

すべての救急患者さんに必ずトリアージを実施

救急外来では、ウォークイン外来、ER、血管治療室、ドクターヘリの業務を担っており、6月3日からはプライマリケアセンターを開設しました。

当院は平成11年1月にERを開設し、平成17年10月から救急外来として専任看護師体制を整え、救急看護体制の充実を図りました。院内トリアージ※は、ER開設当初から、勉強会やマニュアルの作成・修正を繰り返しながら実施してきました。現在は緊急度判定支援システム:JTAS(Japanese Triage

and Acuity Scale)に準拠した院内マニュアルに従い、来院する患者さんの多寡にかかわらず100%の実施率で緊急度の判定を行っています。

※トリアージ…救急患者の急病や外傷の程度を短時間に把握し、その緊急度に応じて治療の優先順位を決定すること。

タブレット端末の活用でトリアージ精度をアップ

トリアージの精度をさらに上げ、症状に応じた診療を安全に行うため、タブレット端末を導入しJTASを運用しています。これは以下の3点に有用です。

①緊急度判定を迅速に行うことができ、救命率の向上に繋がる。



②標準化されたツールであり、トリアージの根拠となる。

③事後検証にも活用でき、教育効果が期待できる。

救急看護師の観察力・判断力をさらに高め、救命率の向上や後遺症の軽減に寄与していきます。

Report

愛知県被災を想定した内閣府広域搬送訓練。

南海トラフ地震に備え広域医療搬送を計画

今後30年以内に、高確率で起こるといわれる南海トラフ地震。内閣府は今年2月、この地震の愛知県内の死者は2万3000人、避難者は190万人が想定されると発表しました。被災した各医療機関からの外来患者、入院患者の被災地外への転送は200名以上が見込まれ、各災害拠点病院を始め、国、県、自衛隊、海上保安庁など関係機関との連携による広域医療搬送が計画されています。

8月、全国からDMAT※が当院に集結します

計画実行性の検証のため、8月31日(土)、内閣府主催で、愛知県を被災地として想定した広域医療搬送訓練が行われます。

訓練では全国各地のDMATが愛知県に参集し、県内各災害拠点病院から搬送患者を小牧空港にヘリコプター、救急車などで集結させ、小牧空港からは仙台空港・東京国際空港などへ自衛隊固定翼機で搬送する計画です。

基幹災害拠点病院に指定されている当院には、全国のDMAT隊員が、ヘリコプター、救急車で集まることが予想されます。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

※DMAT…Disaster Medical Assistance Team.災害急性期に活動できる機動性を持つ災害派遣医療チーム。厚生労働省により発足。



広域医療搬送訓練イメージ

入職から1年。これからは、 周りを見る視点を持ちたい。

平野由季

8C病棟(循環器内科・心臓外科) 平成24年度入職



母と同じ看護の道へ… 忙しくも充実した毎日

私の母は、私が物心ついたときから看護師をしていました。幼いころは母と過ごす時間が少なく、寂しい思いもしました。けれど、後に職場体験などを通して看護師という職業に興味を持ち、同じ道を志すようになりました。

配属となった8C病棟は、検査を行う患者さんや重症患者さんも多く、入職当初は、仕事の慌ただしさについていくのに必死でした。急変した患者さんを目の前にしたときは、手が震えてしまい、先輩に励まされながら対応したこともあります。とても怖い経験でしたが、そうした経験を重ね、自分も少しずつ成長できていると感じています。

看護は大変な仕事ですが、手術後、全く動けなかった患者さんが歩行できるまで元気になっていく姿を見たときや、感謝のお言葉をいただ



いたときにはやりがいを感じます。

休日には、仕事のことは忘れ、自分の時間を大切にするようにしています。実家に帰って家族と過ごすほか、たまには連休をとって国内を旅行したりして、気分転換を図っています。

先輩方の指導のおかげで 今まで頑張ってきた

当院では、1年目の新人看護師は、1人の新人(プリセプティ)に対し1人の先輩(プリセプター)がついて、それぞれ指導してもらいます。経験を踏まえてアドバイスしてくれるプリセプターは、私にとって、とても心強く、姉のような存在です。ときには、先輩方から厳しい指摘を受け、自分が情けなくて泣いてしまうこともありましたが、プリセプターは、何をやるにも自信のなかった私に最初から丁寧に教え、できたことは認め、励ましてくれました。そうして少しずつ自分に自信を持ち、責任や緊張感を感じながらも前向きに仕事に向かうことができるようになりました。今の私があるのも、プリセプターはじめ支えてくれた先輩方のおかげです。

退院後を見据えた より良い看護をめざす

患者さん、ご家族に対しては、医師、看護師だけでなく、薬剤師、理学

療法士、ソーシャルワーカー、栄養士など多職種が連携し、退院後の生活を見据えながらサポートしています。摂食・嚥下や心不全、皮膚・排泄ケアなどの認定看護師も関わり、専門的な視点でより良い看護を患者さんに提供しています。私も、継続した関わりができるよう頑張っていきたいと思います。

学び続ける気持ちを 忘れず、常に成長したい

当院では、新人研修で看護技術を再確認でき、病院内での勉強会も充実しており、いろいろな知識を身に付けることができます。常に学ぶ姿勢を持ち続け、多くのことを吸収していきたいです。

自分のことで精一杯だった1年目を卒業して、これからはチームの一員として、周囲を見て行動できるようになることが、私の今の目標です。

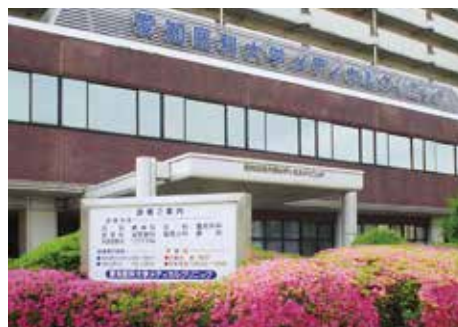


専門医が心のこもった診療を行います。

愛知医科大学メディカルクリニック

愛知医科大学メディカルクリニックは、名古屋市東区という交通の便の良い都心部に位置しています。入院施設のないクリニックですが、内科系臓器別診療の他、眼科や耳鼻科、皮膚科も併設しています。診療科ごとの高度な専門的検査の他、64列の高性能CTによる検査も行っています。大学病院における専門医が、大学病院と同様のハイレベルな外来診療を行っており、名古屋市医師会や愛知県医師会の先生方からも、専門的医療を必要とする患者さんをご紹介いただいています。コンパクトなスペース内で複数の診療科が同時に診療しているので、いくつかの合併症を持つ患者さんに対しても、効率の良い専門診療が可能です。平成25年4月からは、

多くの患者さんがお悩みの腰痛や神経痛などに対する専門診療を行う痛みセン



ター外来も始まりました。このように当施設は、高度で心のこもった幅広い医療を通じて地域社会により多くの貢献ができるよう、日夜努力を続けています。当施設における診療科の詳細や診療日時については、サイトでご確認ください。

〒461-0005
名古屋市東区東桜二丁目12番1号
TEL 052-931-2261
FAX 052-931-4841



愛知医大 クリニック 検索

医療・健康情報提供用雑誌が患者さんへも貸出可能に!!

医学情報センター(図書館)

地域住民向け医療・健康情報提供用雑誌である「栄養と料理」、「糖尿病ライフさかえ」、「がんサポート」、「i-wish ママになりたい」の4誌が、患者さんへも貸出可能となりました。期間は3日間で、冊数制限はありません。配架場所は大学本館5階窓側にあるブラウジングコーナーです。この



コーナーには、館内限定利用ですが、情報誌や文芸誌なども各種そろえてありますので、お気軽にご利用ください。

開館時間

平日 9:00~22:00(入館は21:30まで)
土曜 9:00~19:00(入館は18:30まで)
※入院患者さんのご利用は17:00まで
TEL 0561-61-5402

開館カレンダーは
サイトでご確認ください。



愛知医大 図書館 検索

運動で健康づくりをしてみませんか。

運動療育センター

運動療育センターでは、運動による疾病予防や健康の保持・増進、健康づくりを目的として、疾病・傷患者だけでなく健常者の方まで、幅広く運動の場を提供しています。

センターの利用に当たっては、現在の健康状態や既往歴等を確認させていただき、複数のコースから個別に最適なものを指定いたします。運動に興味がある方、疾病や傷害等でお悩みの方は、まずは施設見学や運動内容、料金の説明のみでもご案内しますので、一度お尋ねください。



開館時間

平日 9:00~20:00
土・日曜 9:00~17:00
休館日 毎週木曜日・祝日・年末年始
TEL 0561-61-1809



愛知医大 運動 検索

新病院建設へのご協力をお願いいたします。

新病院は、平成26年5月9日の開院をめざして建設工事が順調に進められています。この新病院建設は、開学以来最大の事業であり、全職員一丸となって取り組んでいるところです。



学校法人 愛知医科大学
理事長 三宅養三

厳しい経済情勢ではありますが、本事業の趣旨にご理解いただき、募金に対する格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

募金要項

- 1 募金目的** …… 愛知医科大学新病院建設資金
- 2 募金目標額** …… 20億円
(新病院建設を含むキャンパス整備の総事業費は、約390億円)
- 3 募金1口の金額** …個人:10,000円
法人・団体:50,000円
※できるだけ多数口のご協力をお願い申し上げます。
※多数口の場合は、分割による払込も可能です。
- 4 免税の取扱い** …… 本学は、所得税の税額控除が適用される対象法人としての証明を受けております。
- 5 募金の期間** …… 平成23年3月～平成28年3月
(5年間)

お問合せ先

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1
学校法人愛知医科大学新病院建設募金委員会
(法人本部 資金・出納室)
TEL 0561-63-1062 FAX 0561-62-4866
E-mail sikin@aichi-med-u.ac.jp

愛知医科大学病院の 理念と基本方針

理念

診療・教育・研究のすべての領域において、医療を基盤とした社会貢献を目指す

- 社会の信頼に応える医療機関
- 人間性豊かな医療人を育成できる教育機関
- 新しい医療の開発と社会還元が可能な研究機関

基本方針

- 人間性を尊重した患者中心の医療の提供
- 安全で良質な医療の実践
- 思いやりと温もりのある医療人の育成
- 先進的医療技術の開発・導入・実践の推進
- 災害・救急医療への積極的な取り組み
- 地域医療連携の推進及び地域医療への貢献

「たちばな」の由来

常緑樹である橘は、古くから京都御所で「右近の橘」として珍重され、文化勲章のデザインにもなっています。また、中国の故事に、橘の葉と井戸水により多くの疫病患者を治療したとあり、後に橘井(きっせい)という語が医師を意味する言葉として使われるようになりました。

本学では、橘の示す力強い意気をもって世界人類の幸福に貢献するという思いを込めて校章に使われています。広報誌「たちばな」は、この由来を受け継いで名付けられたものです。

編集後記

病院広報誌として皆さまに親しまれておりました「たちばな」を、今回大幅にリニューアルいたしました。広報誌部会で議論を重ね、年4回の発行を2回として、ご高齢の方にも読みやすいよう用紙と文字を大きくし、内容も一層充実させました。多くの方々楽しく読んでいただけるよう工夫をいたしましたので、ぜひご一読ください。
病院広報委員会 春日井邦夫

編集・発行 愛知医科大学病院 病院広報委員会
TEL 0561-62-3311
FAX 0561-63-3208
編集協力 HIPコーポレーション



愛知医大病院 検索